

KOKONOE
FreePaper

2022.3
vol.15

BASARE

九重からこのえへ

縁側カフェ

～我がはなんしに九重へ?～

あんしの〇〇がすげー!!

今昔物語 ～結婚編～



BASARE 縁側カフェ ~我が家は山に九重へ?~

チヨウさん

张莉

チヨウ リさん

中国(吉林省)出身

日本に来た年:2018年

スティーブンさん

Steven Seritti

スティーブン セリッティさん

アメリカ(オハイオ州)出身

日本に来た年:

1st 2014年~2016年

2nd 2018年

クリスティーナさん

Kristina Inoue

井上 クリスティーナさん

アメリカ(ネブラスカ州)出身

日本に来た年:

1st 2005年~2011年

2nd 2016年

トウさん

邓建英

トウ ケンエイさん

中国(山東省)出身

日本に来た年:2018年

ステキな縁側提供:飯田(奥郷)「おわて」

縁側で、輪ができて、
縁側が、和になる。

やってきた人は気軽に腰をかけ、「おるへ〜」と一言。
中からは「おるば〜い」と、返事。

これが「お茶と会話」のはじまりの合図。
やってきた人が腰をかけた場所、
それが「縁側」。

家を構成する構造物の一つで、
昔はどここの家にもあった縁側という場所。

そこは、人と人の縁をつなぎ和ができる場所。

今回のお客様は、
九重で暮らす外国の方たちです♪

日本(九重町)で暮らすことになった
キッカケを教えてください。

チヨウ:娘が大学生でお金がかかるので日本に働きました。
最初は秋田県で働き、その後、九重町に来ました。

トウ:日本の文化や習慣を勉強したいと思いました。

クリスティーナ:主人の両親が飯田に引っ越した約半年後に、私
たちもアメリカから引っ越してきました。

スティーブン:大学で国際政治を勉強していたこともあり、アメ
リカとは全く違う日本の文化を見たいと思い日本に来ました。

市街地は少し忙しい印象があったから、九重町を選びました。
来てみたらおもしろくて楽しくて、ずっといたいと思っています。

ザ・ヒデ:夫の故郷が九重町だったので。それと、出身国は政治
的混乱が多いので、夫が先に日本に帰りその後、夫の故郷の九重





ザーヒデさん

Zahide Inoue

井上 ザーヒデさん

トルコ(アダナ)出身

日本に来た年:2017年

※ザーヒデさんのお隣は
ご主人(通訳で参加)の
井上宗典さん(「あんし
の〇〇がすげー」にも出
てくれています!)

BASARE

縁側
Cafe

町に引っ越して来ました。子どもたちも学校生活はうまくいっています。

九重町に来て困ったことはなんですか?

ステイブン: 出身のオハイオ州はとても寒い地域なので、寒い時期になると雪が1mくらい積もって家から出られなくなります。なので、九重の冬はTシャツで過ごせるくらい平気なのですが、九重の夏はとても暑くて耐えられないです。

ザーヒデ: トルコの中でもいちばん暑いアダナという町の出身なので、九重の真夏の暑さは平気です。その逆で、九重の冬の寒さが苦手です。アダナは、いちばん暑い時で50度になり湿気も多いので、気をつけないと危険なんです。なのでヨーグルトを水で薄めてその中に塩を入れたもの(アイラン)を常に飲んだり、水を沢山入れて冷やしておいた水を飲んだりします。最近では、子どもたちが街で働き稼いで、家にエアコンを付ける家庭がだんだん増えてきました。日本で、冬は半纏(はんてん)を着込んで丸々なると姫だるまみたいって家族から言われます(笑)

ステイブン: 車がないと不便ですね。私は徒歩か自転車移動手段なので買物はあるべく近いところに行きますが、お店があまり多くないので困ることがあります。

クリスティーナ: 日本で車の免許を取るのがとても難しかったです。日本語もわからなくて、とっても大変だった〜。

ザーヒデ: 逆にトルコは、誰でも簡単に免許が取れます。最近では、少し厳しくなったみたいですけどね。

チョウ: 中国では、4つテストがあるので免許を取るのはすごく

難しいです。九重での移動手段は基本的に自転車です。近いところの買い物は自転車、玖珠町に行く時は会社の社長が「いいいいいい」と言ってる車で乗せて行ってくれます。

ステイブン：あと、困ったと感じることは、座り方ですね。アメリカは、床に直接座る習慣がないので正座など床に座る体勢はとてきついです。

トウ：同じです！西アジアまでは床に直接座る習慣があるのですが、中国だけは椅子と机なので、床に座る体勢はきついですね。

ザーヒデ：トルコは地面に直接座る習慣があるので平気ですね。こちらに来て、こたつがとても気に入りました(笑)

九重町に来て良かったことはなんですか？

クリスティーナ：九重に来てよかったなと感じることは、自然がきれいで、食べ物や水が美味しいこと。それに、水はそのまま飲めるし、空気もきれいなところですね。あと、私の出身のアメリカのネブラスカ州もすごく寒くなります。マイナス25度になったり、でも1週間したらまた気温が上がったりします。ネブラスカ州は、山も海もないので九重とは雰囲気違いますね。

ステイブン：星がきれいなところですね。↓



もともと星座に興味があったので、季節によって変わる星座をベランダから眺めています。九重の星は、はつきり見えるのできれいですね。

トウ：私は日本人が好きなので、みんなに会えたことが良かったことです。

九重町のお気に入りの場所はどこですか？

クリスティーナ：長者原です。

トウ：夢大吊橋です。友達と行きました。

ザーヒデ：龍門の滝と大吊橋と飯田の野原が好きです。

ステイブン：キッチン「かのん」がお気に入りです。オーナーの佐藤さんが九重町のいちばんの親友です。「かのん」のピザは日本です！

**コミュニケーションは
どうやってとっていますか？**

ステイブン：なるべく日本語で話すようにしていますが、困ったときは、職場の先生や周りの方たちが間に入って手助けをしてくれます。

ザーヒデ：私は日本語があまりできないので、いろんなことを伝えることが難しいです。聞いてわかることは多いのですが、それを言葉にして話すことができます。なので、主人に翻訳してへ

もらっています。

クリスティーナ：日本語が話せるようになるまで、ものすごく時間がかかりました。主人が日本人なので間に入って話してくれていましたが、日本語が話せない時は全くコミュニケーションがとれなくて、気持ちも落ち込むので、それがいちばん大変でした。子どもが産まれてからは、学校などのコミュニケーションに参加するようになりました。

チョウ：職場ではアプリや翻訳ソフトを使って会話をしています。

九重で興味のあることや、やってみたいことはありますか？

トウ：歌に興味があります！日本の歌を聴くことが好きですね。「休さん」の歌が好きです♪「すきすきすきすきすきすきすきアイラブユー♪」

スティーン：音大を卒業したので九重でも音楽をやりたいです。金管楽器やピアノやギターを演奏できるのでバンドを組んでお祭りなどで発表したいです。

クリスティーナ：元々、染め物の勉強をしていたので、藍染や草木染めをしたいです。日本の植物を使って染め物をしたいですね。

好きな日本語を教えてください。

ザーヒデ：「こんにちは」です。まだまだ日本語を話すことが難しいのですが、「こんにちは」は、相手の方も必ず「こんにちは」と返してくれるので、やり取りが生まれるこの言葉が好きです。

チョウ：会社の社長がいつも言ってくれる「いーよー♪」が好きです（笑）

トウ：「お金」(笑)

クリスティーナ：「好きな日本語」とは違うのですが、日本で使われている和製英語がおもしろいと思います。『テーマ』『ワクチン』『パソコン』『エネルギー』『アレルギー』など、ネイティブに通じないんですが、おもしろさを感じますね♪

スティーン：「しゃーしゃー!!」です。学校で英語を教えているのですが、教室では、たくさん生徒が「先生ー先生ー」と話しかけてきます。その時、日本人の先生が「しゃーしゃー(笑)ちよつと待ちよつて」と言っただけです。「しゃーしゃー」という方言があることは知っていたので、実際に言っているところを見て嬉しかったですね！
「It's so cool!」と思いました！

クリスティーナ：「暑いけん」とか「見ちよつて」とかも言うね(笑)
スティーン：「なんち?」「よだかい」も、言うよ(笑)方言はとってもおもしろいですね！

九重の方言をネイティブに発音してもらったところで、今回の縁側カフェはお開き。

私たちが当たり前と思っていたことが

外国では違ったり、

外国では当たり前なこと

日本では違ったり・・・

会話をすることで新しい価値観を感じ、それが興味へと変わる楽しい時間でした。海を渡って日本へ、そしてようこそ九重へ。



身近なあの人は
すごい人
だった!!

ここが
すごい!!

将来の夢は？
一握りしかない
世界トップクラスの
恐竜学者になるに決めます。



ROYAL TYRRELL MUSEUM
カナダにあるよ!

google earthで
何度も何度も見ている憧れの
ロイヤル・ティレル古生物博物館に
いつか必ず行きたいです!



嬉しい瞬間は？

新しい図鑑を買って
もらった時です！



学校の校庭でティラノサウルスに
追いかけてられて片手を食いぢられる夢を
見たことがあります。目が覚めて、腕を見ながら
「腕があるある、よかったー（涙）」と思いました。



どうやってそんなに
恐竜や生き物の名前を覚えるの？

何回も繰り返し本を見て読んでいたら
自然と覚えます。特に印象
に残ったものはすぐ覚え
ます。



1年生の時に教室で図鑑を見たのがきっかけです。それからどんどん好きになって、寝る直前まで図鑑や本を読んでいました。だから、枕元に置いて寝たり抱えて寝ることもありました。

恐童のどんなところが好きですか？

強くて、ミステリアスなところです。この恐竜と、この恐竜が戦ったらどっちが勝つのか—?って想像するのも好きです。「恐竜の特徴や特性を考えて、このような理由からこの恐竜が何%の確率で勝つ」みたいな。まだ、恐竜についてわかってないことは多くて、色々な学説が新しい発見によって覆るのもおもしろいです。

ここが
すごい!!

87歳の熱狂的!?

ジャイアンツファン

縫製、仕立ての
仕事は現役で
やっています!



佐藤 育子さん(87歳)

野球観戦の魅力って何ですか?

やっぱり勝利したときの嬉しさですね。特に9回の逆転勝利は特別嬉しいです。選手を褒めちゃりたいっつい思います!試合で勝った時は共通のジャイアンツファンに電話して報告し合っていました。

ホームランが入った時は?

「やったー! やったー!」と、大きな声で喜びます!近所迷惑かもしれません(笑)

ジャイアンツのファンになったきっかけは?

神様、仏様、稲尾様の時にジャイアンツに熱中するようになりました。テレビで観るようになってからは、チャンネルを離しませんでした(笑)

野球を通して得たもの、良かったことはありますか?

楽しみがあるから、日々の生活が明るくなります。仕事も野球観戦も長生きの秘訣かな、と思ってます。

野球中継がある日はどのように過ごしていますか?

仕事の日程は事前に調整します。そして、夜試合がある場合は絶対夕飯は済ませておきます!あと、ナイターは最後まで見るので試合が終わってからお風呂に入ります。最後に欠かせないのがこれ!息子たちが送ってきてくれたジャイアンツグッズを必ず身に着けて、テレビにくっついて応援しています(笑)

今一番したいことは何ですか?

宮崎キャンプに行きたいのと、東京ドームで試合観戦がしたいです。でも、みんなに迷惑をかけるので遠慮しています。だって、80歳過ぎてますからね…。

この法被の長さがチュニックみたいだから、買い物の時に着ていこうかしら、なんて思っています(笑)



もうこの試合は勝てないと思った時は、エイッとテレビを切ります!そんな時は、スポーツニュースも見ません(笑)
あと監督の采配に「なして代えんとか」バッテリーに対しては「下から打ち上げたらダメよ!」と、つい口を出してしまいます(笑)

がんばれ!!



取材のウラ話

恐竜の他にも古生物に関してめちゃくちゃ詳しい優介くんにしりとりを挑んでみましたが、どんな単語に対しても「~サウルス」の「ス」攻撃を受けて負けちゃいました…。恐竜の知識がすごかったです!



すずめ→メトリオリクス→すいか→
カマラサウルス→ストーブ→プロントサウルス→
ストップ→プロケラトサウルス→スイス→
スピノサウルス→スリッパ→
パラサウロロフス…

参りました!!



海外に行った経緯は？

10歳の頃たまたま見つけた中国語の本がもとで中国語を勉強したのが始まりです。勉強していく中で中国にもトルコ系言語を話す少数民族がいることを知り、トルコに興味を持ち、縁がありトルコで暮らすようになりました。



トルコでは何を していましたか？

トルコには20代から50代まで25年間住み、最初の1、2年はトルコの高校で日本語を教えていました。その後大学で中国語、日本語、ペルシャ語の講師として働いていました。

現在何か国語話せますか？

日本語・中国語・トルコ語・ペルシャ語でも方言性もからんで複雑に変わっていくので、細かいですが大まかに6カ国語程度です。

沢山の国や言語を知ること 得たもの良かったことは？

言語を覚えるごとに、物や物事の見方捉え方が広がり世界が広がりました。また、故郷の方言の大切さに気付かされました。私達の方言は恥じるべきものではなく、私達の誇りであり、後世に伝えていく必要があると感じます。音韻系列は日本文学に新しい分野を開拓する可能性も持っています。



ここが
すごい!!

多国語を操る!?
多文化人間



井上 宗典さん

好きな日本食は魚料理!
トルコ料理は
チキンヨーグルトです!!

Yummy!!!



海外から日本に戻ってきて 生活で困ったことはありますか？

トルコとは風習が違うので、食事の際は家族みんなで気をつけています。また海外の常識はこちらでは通用しない事を実感しています。



トルコに行ってから日本語や中国語を全く使わない時期があり、2、3カ月で忘れてしまいました(笑) 日本語が聞こえてきても言語としてではなく、音として聞こえるようになっていました。



ドラムの

どんなところが楽しい?

好きな曲に乗せて思いっきり叩けるのが楽しいです。5歳の時はずっと「パブリカ」に合わせて叩いていました。今は、「鬼滅の刃」の曲や「BTS」「菅田将暉」の曲も叩いています。

どんなことを考えながら叩いてる?

「きついで頑張る!」って思いながら叩いています。

嬉しい時はどんな時?

ドラムを叩いているところを見られるのは恥ずかしいけど、拍手をもらうと嬉しいです。あと、がんばってたくさん叩いた時に、ドラムの先生から褒められた時も嬉しいです。

今後はどんなことに 挑戦したいですか?

カッコいい音がたくさん出せるギターもやってみたいです。他に、お母さんの友達の家遊びに行ったときに触らせてもらったDJの機材にも興味があります。

ドラムを始めたきッカケは??

母:小さいころから音の鳴るものにすごく反応していて、音楽に興味があるのかな?と思い、3歳からピアノを習わせました。YouTubeを見始めてドラムを知り、その後、玖珠町のメルサンホールで開催されたライブに行ったことがキッカケで楽しそうなドラムに興味を持ち、5歳からドラムを始めました。



日野 稜太くん(小学1年生)

毎月レッスンに行くのが
すごく楽しみみたいで、
1時間しかない練習時間を
休憩なしでずっと叩いている
時もあります(笑) by 母



叩いている時は別人のよう。
曲に合わせて感情移入して
いますね。 by 母





祭りでみた勇姿



スーツ姿で働いている
様子をみて



優しさに触れた時

Q

どんなことがきっかけで
異性に惹かれましたか？

今と昔を比べてみよう。

高校生からの質問に、じいじとばあばがお答え
します。

今回は当時の結婚について。

どんなお話が出てくるか、人生の大先輩からの
アドバイス付きインタビューです。

今昔物語

～結婚編～



はっぴ姿が
似合う人



物は
はつきり言う人



美男子

Q

当時はどんな男性が
イケメンと言われて
いましたか？



今は嫁ぎ先から娘が戻ってきても
親が受け入れるが、昔は我慢しなさい！
と厳しかった。



今は昔に比べて
離婚する人が多いな



恋愛自体に違いはないが、昔はお互いの
家族をよく知ってから結婚していた。

Q

当時の恋愛と今の恋愛に
違いはありますか？

Q 出会うの場所は
どこでしたか？

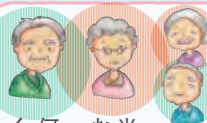


お見合い

社交ダンス

飲食店

Q 相手に求める優先事項は
何でしたか？



ない！（男性陣、女性陣ともに）

当時は『嫁』の世界を生きたるのみ。
おしんのように我慢をする時代。

何も求めなかったがよく働いて
くれて感謝している。

Q 男性の心を掴む
おすすめの料理は？



にわとり汁、おこわ

手作りならなんでもいい！
旦那さんがお酒を好きだったので、
つまみは必ず作っていた。

私の作る料理は、なんでも美味しく
食べてくれました♡

Q 結婚の決め手を教えてください。

見合いをお断りしたが、義母からのラブコールで
結婚することに決めた。

旦那さんが優しいから。だから結婚も長続きました。
生まれ変わっても

もう一度旦那さんと結婚したい♡

お家柄と優しさ

職が安定していると思ったから。

奥さんと出会ったとき、この人とは
長く添い遂げるのではないかとピンときたから。

決め手はないが、不満と不満の寄り合いで
円満になったのではなからうか。

性格がよく努力タイプだったから。

Q 当時のデートは
どんな
感じでしたか？



映画館

動物園

公園

一年に一回の
旅行

連絡方法は相手に
手紙を送るので、
字が上手くなる

方法を考えて、

何度も練習を重ねて
手紙を書いた。

アドバイス！ 番外編

九重町を動かし、日本を動かしていくような大きな希望を
持って、誠実さを持って人生に取り組む姿勢が大事です。

100%完璧な人間はいない。お互いの欠点をカバー
するために結婚したのだから続けること。堪えながら
いい方向に持っていく。

暴力は絶対ダメ！

「九重からこのえへ、しあわせのおすそわけ」をテーマに、

ふだん着姿のたくさんのいいもの・いい人を町の人が発見し、まちの人へ伝えるフリーペーパーです。

*バサレとは、大分の方言で「たくさん」という意味です。

発行日：2022年3月15日 発行人：九重町公民館 BASAREプロジェクト 本書への問い合わせ先：九重文化センター 大分県玖珠郡九重町
TEL：0973-76-3888 Mail：bunka@town.kokonoe.lg.jp Facebook ページ：https://www.facebook.com/basare.kokonoe/
バソクナソバーは九重町HPからご覧いただけます。本書は、無料で配布しております。
本書の一部または全部を無断で複写、複製することを禁じます。 Printed in Japan © Kokonoe Town.



QRコードから
九重町バサレページに
ジャンプします。

